

農業資材審議会農薬分科会農薬原体部会（第 26 回）議事要旨

1 日 時 令和 7 年 10 月 30 日（木） 13 時 30 分～17 時 20 分

2 場 所 WEB 会議形式による開催

3 出席委員 5 名（敬称略）

〔委員〕 水口智江可（部会長）

〔臨時委員〕 増村健一

〔専門委員〕 富澤早苗、西亜由美、藤代瞳

4 議事およびその要旨

（1）農薬取締法（昭和 23 年法律第 82 号）第 3 条第 1 項の農薬の登録申請に係る同法第 3 条第 2 項第 11 号に掲げる事項（農薬原体の有効成分以外の成分の種類及び含有濃度）について

① グルホシネート

審査報告書案の一部修正を行った上で、農薬分科会に報告することとなった。

② ジャパミリルア

審査報告書案の一部修正を行った上で、農薬分科会に報告することとなった。

③ ジンプロピリダズ

審査報告書案の一部修正を行った上で、農薬分科会に報告することとなった。

④ スピロピジオン

審査報告書案の一部修正を行った上で、農薬分科会に報告することとなった。

（2）農薬取締法（昭和 23 年法律第 82 号）第 8 条第 1 項の農薬の再評価に係る同法第 3 条第 2 項第 11 号に掲げる事項（農薬原体の有効成分以外の成分の種類及び含有濃度）について

① 1, 3-ジクロロプロペン（別名 D-D）

一部の不純物の毒性について更なる情報が必要とされ、継続審議となった。

② イミダクロプリド

審査報告書案の一部修正を行った上で、農薬分科会に報告することとなった。

③ フィプロニル

審査報告書案の一部修正を行った上で、農薬分科会に報告することとなった。

(3) 農薬取締法(昭和23年法律第82号)第7条第7項の農薬の変更の登録に係る同法第3条第2項第11号に掲げる事項(農薬原体の有効成分以外の成分の種類及び含有濃度)について

① ゲルホシネート

審査報告書案の一部修正を行った上で、農薬分科会に報告することとなった。

② ジカンバ(別名MDBA)

次回審議となった。

③ ピカルブトラゾクス

次回審議となった。

(4) その他

農薬原体の同等性の評価方法について見直しの検討を行った。